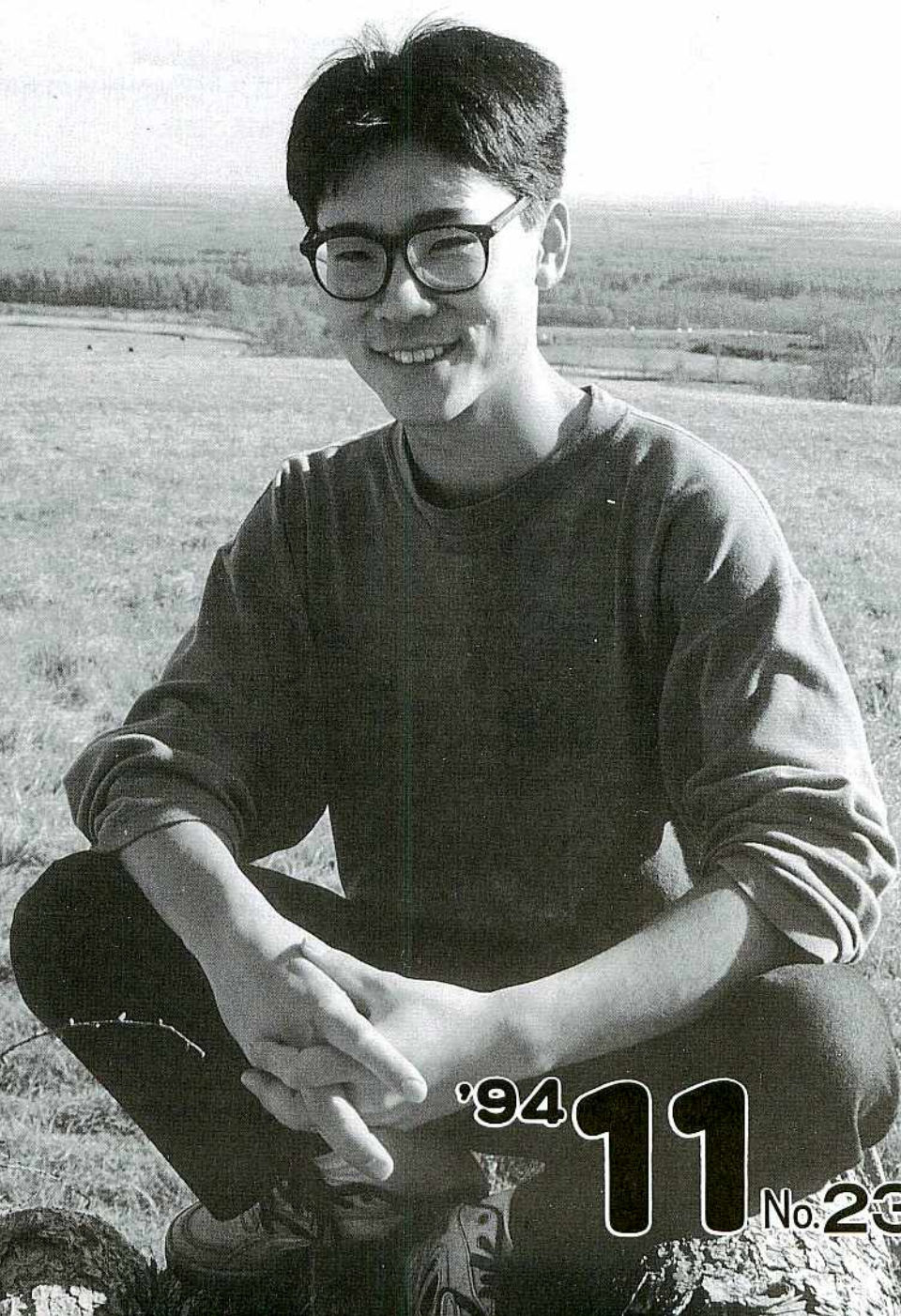


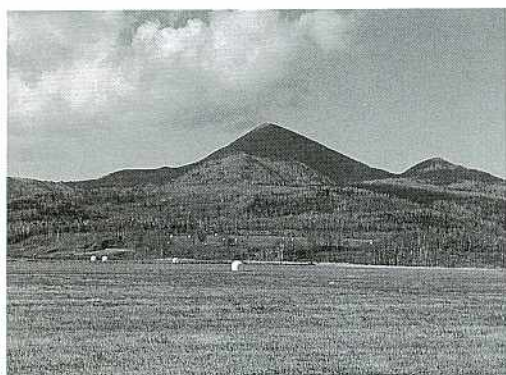
のうきよう まがしづ



'94 11 No. 239

のうきょう なかいづつ

秋の深き今日この頃、紅葉も終わりもうげ
武佐岳に白い雪帽子のかわぶる白と近い。

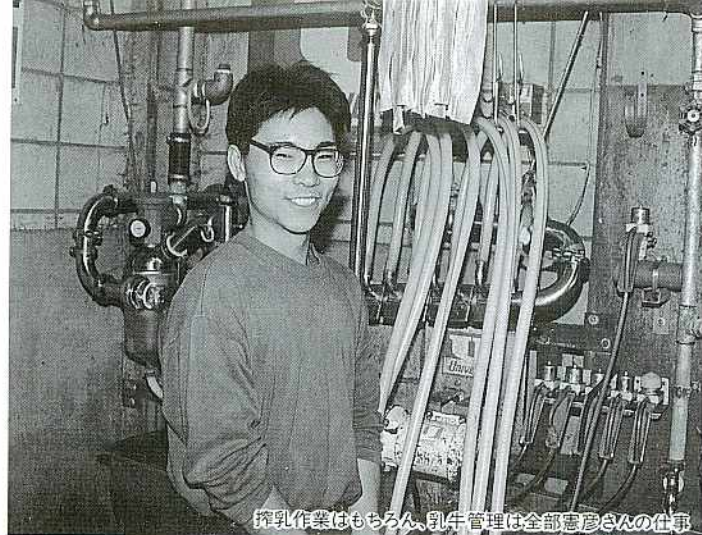


もくじ

- 3 ———— 〈未来を担う若者〉
コスト低減が勝負のカギ
安達 憲彦さん
- 4～7 — 〈特集〉北海道東方沖地震
● M8.1中標津で震度6の大地震
● 地震災害に対する融資対策
- 8～9 — 〈営農技術〉
育成管理に注目してみよう
- 10 ———— 〈わが家の人気者〉
真似っ子上手のなかよしさん
かすみちゃん・すみれちゃん(2歳)
- 11 ———— 〈組合長日誌〉
東方沖地震のお見舞い
- 12～14 — 〈婦人ヨーロッパ視察研修〉
この素晴らしさは
体験しなければわからない
- 15 ———— 畑作物価格決定
- 16～17 — 役員視察研修
- 18～19 — 乳牛消流府県研修
- 20 ———— 農協の財務状況
- 21 ———— 〈理事会の経過〉
第9回、第10回理事会
- 22～23 — 〈暮らしの知恵袋〉
大根でおいしい漬けものを
作りましょう
- 24～25 — 今月のフォトアルバム
- 26 ———— 10月の組合日誌

あす 未来を 担う若者

北武佐 安達 憲彦さん(22歳)



搾乳作業はもちろん、乳牛管理は全部憲彦さんの仕事

武佐岳を見上げ、広大な草地に森林が続く、家の近くにはきれいな透き通った小川が流れる。自然環境に恵まれたところに安達牧場はある。

安達牧場(経営主・安達和永さん)は、九十二畝の土地面積を所有し(草地六十五畝、山林、原野二十七畝)乳牛八十頭(経産牛六

コスト低減が勝負のカギ

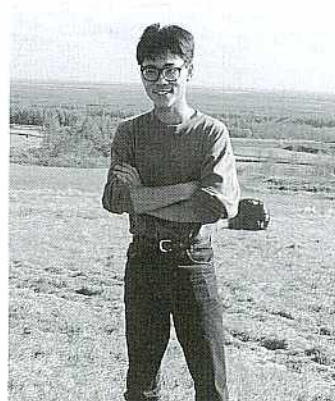
加したおかげで、実践とかわらない技術を取得する事が出来たという。先生からも信頼を受け、授業中でも牧草収穫などで忙しい時には先生から呼ばれ、実習作業に出たそうだ。また、この高校には機械科があり、自分の選考する科とは違うが、機械修理なども良く手伝いに行ったそうだ。

十五頭)を飼養、年間約二百八十頭の乳量を生産する酪農専業農家です。

今、パドックを自作で製作中で、この後は給仕場建設も計画したいと話するのは、安達憲彦さん二十二歳だ。

憲彦さんは、二人兄弟の長男、

武佐小中学校を卒業後は酪農の基礎知識を学ぶため標茶高校酪農科に進学する。高校では寮に入っていたが部活活動はしなく、もっぱら勉強?ではなく放課後実習に毎日進んで参加したそうです。この放課後実習とは、学校で飼養する牛の管理や畑、牧草の収穫作業などを手伝うもので、この実習に参



高校を卒業後は家庭の事情もあり家業に就いたが、高校の時身につけた放課後実習の効あってか牛の管理、機械作業など何の苦労もなくすぐ実践の中で行なう事が出来たという。今では乳牛管理部門は全部憲彦さんの担当との事。家業に就いて四年、今、経営の



中で取り組んでいるのは、自給粗飼料中心の酪農。堆肥と尿の肥料効果を草地に最大限活用し、その収穫した草でどれだけ牛乳が搾れるかという事である。現に昨年では購入飼料は百万円以下となり、肥料代も減少して来た。「これからの酪農は、いかに生産コストを下げられるかで勝負が決まる」、今までと同じ事をやっていたら同じ答えしか出ない、農業者自ら考え実践して行かなければ」と憲彦さんは話している。

中標津で震度6の大地震

M8.1北海道東方沖地震

平成六年十月四日午後十時二十三分、マグニチュード八・一の巨大地震が再び道東を襲った。震源は北緯四三・四度、東経一四七・九度の根室東方沖百八十キ。で、震源の深さは約二十キ。

釧路沖地震（M七・八）から約一年半、そして北海道南西沖地震（M七・八）からわずか約一年の出来事である。

この地震で、道々、町道、農道

数カ所が寸断され、停電、断水で搾乳作業も出来ない状態となった。

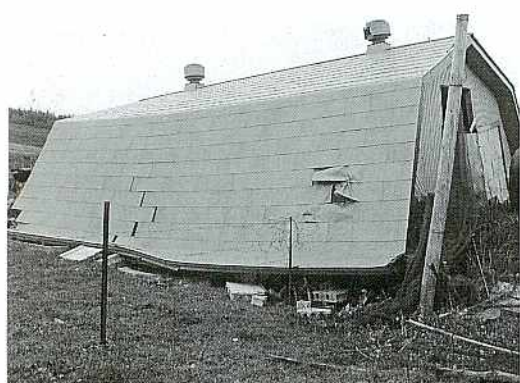
また負傷者も続出し、道内で三百三十人。最も被害の大きかった中標津町では百人となった。

当農協組合員内でも住宅、牛舎、サイロなどに大きな損害をもたらし、さらに農地の地盤沈下やガケが崩れるなど被害が広がりました。

中標津町農協の地震による建物、構築物、農機具などの被害件数は一千七百六十九件に上り、完全復旧被害見積額総体では十三億九千五百



牛舎が半壊、中に入っていた牛は大丈夫だったというが、これでは使用不可能



牛舎1階部がつぶれ屋根だけが残る



牛舎片側のブロックが崩れ落ちる



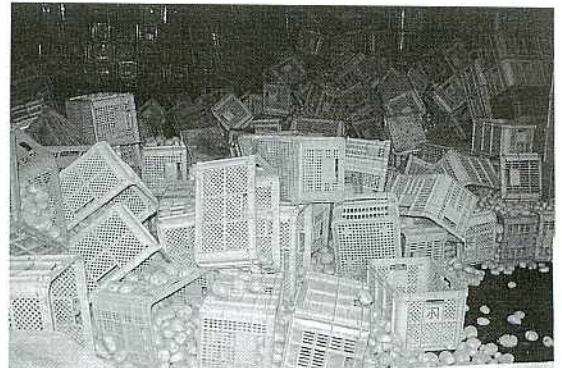
道路が地割れ、地盤沈下で通行止め



バンカーサイロの外壁が崩れ、屋根が落ちた



Aコープの店内では商品が散乱、酒、正油などのビンが割れ複雑な臭いが



積んであったコンテナが倒れ、貯蔵庫内でいもが散乱

万円となっております。

被害の主な内容は次の通り。

一、人的被害 軽傷二件、重傷三件

二、構築物、農機具など被害

○住宅 五百九十八件、完全復旧被害見積額（以下見積額）四億

五千二百六万円

○牛舎 六百六十三件

見積額 六億二百四十九万五千

円

○サイロ 五十九件

見積額 一億五千六百十八万円

○D型、車庫、六十件

見積額 二千四百七十七万円

○堆肥盤、尿溜他、四十九件

見積額 四千二百九十四万円

○付属設備 三百四十件

見積額 一千三百六十四万円

○農機具 三十四件

見積額 四千九百二十六万五千

円

三、家畜の疾病など

○死亡 六頭、乳房炎その他二百三十三頭

見積額 二千七百九十五万三千

円

四、生乳廃棄に係る直接被害

○廃棄量 二十九ト

見積額 二百六十九万七千円

※完全復旧被害見積額とは、建物施設などを当初の使用状態にまで修理した場合の価格をいいます。

北海道東方沖地震 災害に対する融資対策

*平成6年10月4日発生した北海道東方沖地震による被害農家組合員に対する融資対策を、下記の農林公庫資金・北海道信連要綱資金・農協資金により対応いたします。

資金名	農業基盤整備資金	農林漁業施設資金 (主務大臣指定施設)	北海道信連要綱資金	農協資金
貸付先	正組合員であって農協理事会において特に認めたもの	同左	同左	同左
資金使途	農地・牧野またはその保全・利用上必要な施設の災害復旧	畜舎、堆肥盤、サイロなど営農施設	農業施設及び農家住宅の復旧（補修を含む）に要する資金	被害施設（農業施設及び住宅、私道、畑、乳牛）の復旧に要する資金
貸付限度	災害復旧に要した経費全額	一施設当り 200万円 (特認 400万円) 融資率80%	限度なし	500万円以内
貸付期間	25年以内（うち据置5年以内）	15年以内（うち据置3年以内）	20年以内（うち据置5年以内）	10年以内（うち据置3年以内）
利率	3.8%	4.5%	変動金利2.5% (毎月4月1日見直し)	5.2%
償還方法	元利均等償還年1回払	元利均等償還年1回払	元金均等償還年1回 利息2回払	元金均等償還年1回払
融資対象期間	特になし	特になし	平成7年3月末までに貸付決定のあったもの	平成7年12月31日までに貸付実行のあったもの

北海道東方
沖地震災害に
対する融資に
係る利子補給

*中標津町

〈農業施設に係る利子補給、対象
限度額一千五百万円〉

平成七年三月三十一日までに町
長に被災届を提出し、平成七年十
二月三十一日までに融資実行のあ
ったものに対し、借入利率が二
%未満については、借入利率とし、
借入利率が二%以上は、二%の
利子補給を融資実行の日から五年
間実施する。

〈住宅に係る利子補給、対象限度
額七百万円〉

平成六年十二月三十一日までに
町長に被災届を提出し、平成七年
六月三十日までに貸付決定のあつ
たものに対し、二%の利子補給を
融資実行の日から五年間実施する。

*農協

〈農業施設及び住宅に係る利子補
給、対象限度額・農業施設一千

五百万円、住宅七百万円〉

平成七年三月三十一日までに町
長に被災届を提出し、平成七年十
二月三十一日までに融資実行のあ
ったものに対し、借入利率が二
%を超え二・五%未満については、
借入利率のうち二%を除いた率
とし、借入利率が二・五%以上
は、〇・五%の利子補給を融資実
行の日から五年間実施する。

住宅公庫の
災害復興住宅
資金の貸付

一、受付期間

平成六年十月二十八日～平成
八年十月七日

二、融資限度額

木造の住宅 建設一千二十万
円、補修五百五十万円

(一〇〇%融資可能)

三、融資対象

(一)建設

住宅に五割以上の被害を受けた
場合

*町が、住宅に五割以上の被害
を受けた者と判断した場合に、
発行される、住宅公庫所定の
「災害復興住宅に関する認定
書」が必要となります。

(二)補修

住宅に十万円以上の被害を受け
た場合

*町・消防署などが、住宅に十
万円以上の被害を受けた者と
判断した場合に、町・消防署
などの所定様式により発行さ
れる、「り災証明書」が必要と
なります。

四、返済期間

木造の住宅 建設二十五年以内
(三年以内の据置可)

補修二十年以内(二年以内の
据置可)

五、貸付利率 年三・九五%

六、債権保全

(一)建設

協会保証、または個人保証(既
融資額と今回の融資額との合計
額が五百二十万円を超えるとき
は、土地と建物に抵当権設定)

(二)補修

協会保証、または個人保証(既
融資額と今回の融資額との合計
額が百万円以上五百二十万円ま
では建物に、五百二十万円を超
えるときは、土地と建物に抵当
権設定)

七、融資を受けることのできる住
宅

建設 一戸当たりの住宅部分の
床面積が十三㎡以上百二十五㎡
以下。

②百二十五㎡よりも大きな住宅
が被害にあったときは、その
広さまでの住宅を建設できま
す。





北根室地区農業改良普及センター

育成管理に 注目してみよう

いつも取り組もうと思っ
ても、つい忙しさの中で手
をかけるのが育成牛管理
なのではないでしょうか。

でも、育成にちょっとした
手間をかけ、増体率を高め
ると、多くのメリットがあ
るのも事実です。

例えば

○初産分娩までの期間が短縮
され、育成牛経費の削減につ
ながる。

○育成期間短縮分が搾乳期間
となるため、その短縮期間分
に乳代収入が入る。

○初産分娩までの期間が短い
で、育成牛確保頭数が少なく
てすみ、経費と労力が節約さ
れる。

○遺伝能力が良く発現されるの

で、一頭当たりの生産性が向
上する。

などの利点があげられます。

乳牛の遺伝能力をよく発揮させ
るためには、骨格を十分に発達さ
せねばなりません。そのためには、
蛋白質の給与が重要になります。

エネルギーでも増体しますが、そ
れは脂肪にしか変化せず、エネル
ギーとのバランスのとれた蛋白給
与が必要となります。また、非分
解性蛋白と分解性蛋白のバランス
をとるなど、蛋白質の分画に注意
を払うとより効果的です(図一)。

育成牛に体脂肪がのりすぎると、
乳腺細筋の発達を脂肪が防げ、将
来の産乳量を低下させる原因とな
ります。ただし、必要なエネルギ
ーを与えなければ発育しないのは

図1 分娩24ヵ月令を目指す栄養要求量ガイドライン

	4週令		2ヵ月令		7ヵ月令		種付け	分娩8週前
	4週令	2ヵ月令	7ヵ月令	種付けまで	分娩8週前	分娩		
目標体重kg	91	113	227	386	552	580		
乾物摂取量kg	2.6	3.1	5.3	8.1	11.6	11.6		
乾物体重比%	2.9	2.7	2.3	2.1	2.1	2.0		
平均D G kg	0.8~0.9	0.8~1.0	1.0~1.3	0.9~1.1	0.7~0.8			
T D N (DM%)	73	75	71	68	67	68		
C P (DM%)	18	18	18	15	14	15		
D I P (CP%)	55	55	60	65	70	62		
U I P (CP%)	45	45	40	35	30	38		
N D F (体重%)	0.6~0.8	0.8~1.0	0.8~1.0	1.0	1.0	0.8		
C a (g/日)	18	18	20	24	45	41		
P (g/日)	11	11	15	19	28	41		
M g (g/日)	4	4	8	13	18	24		
K (g/日)	17	17	32	53	75	81		
N a (g/日)	3	3	5	8	11	12		
ビタミンA, kIU/日	6	6	11	18	46	56		
ビタミンD, kIU/日	0.8	0.8	1.5	2.5	13.8	15.3		
ビタミンE, IU/日	66	66	123	205	172	209		

注：DG：日増体量、DIP：分解性蛋白、UIP：非分解性蛋白

スニフェンセミナー資料より

3カ月予報

北海道地方長期予報

日本気象協会北海道支部

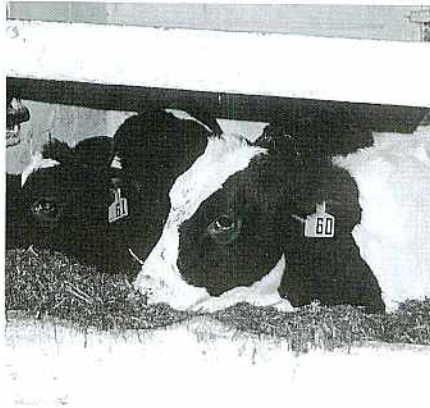


当然の事です(図二参照)。
これは哺乳期間の管理から始まっており、必要以上の哺乳期間をとると、体脂肪がのりすぎてしまいます。スターターを一*食い込める哺乳牛は、離乳対象となりますので、すみやかに対応します。牛が食い込める環境になれば栄養に気をつかっても効果は出にくくなります。

離乳後は一カ月五〜八頭ぐらいのグループで飼い、群への馴致を行ない、その後は育成牛の体格と目的によって、群を分けます。

エサの食い込みをたしかなものにするために、一頭当たりのスペースや施設の換気にも配慮が必要となります。

育成期間中は、適切な管理下では、一日一*以上の増体をする時



期もあります。
下痢や肺炎などをおこすと、その期間の増体は永遠にとり戻せなくなります。環境を整え、必要な予防接種を行なうなど、疾病の予防に努めます。もちろん、子牛の免疫能力は、分娩後の初乳給与から始まっている事は、いうまでもありません。

気象概況 冬型の気圧配置が長続きせず、気温の高い日が多いでしょう。降雪量は平年並みの見込みです。

十一月 低気圧と高気圧が交互に通り、天気は周期的に変わります。太平洋側では曇りや雨また

図2

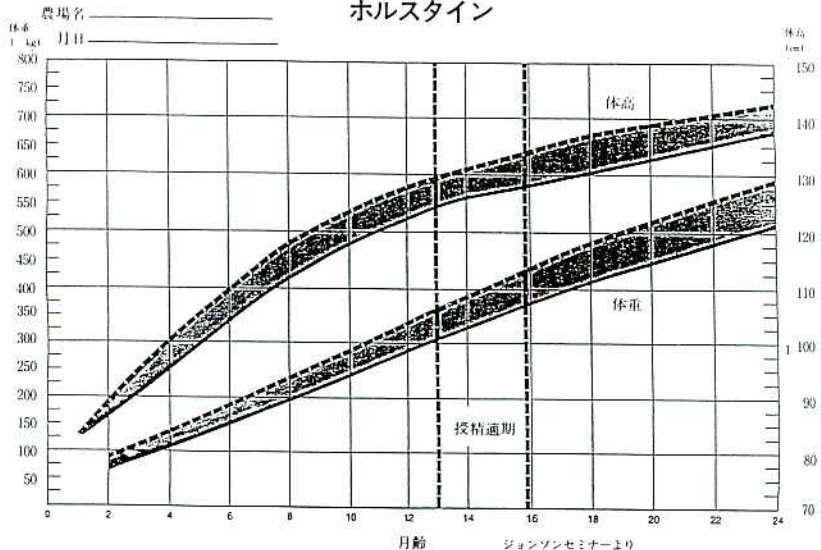


TOTAL HERD MANAGEMENT SERVICES

824 Woodside Drive, Seymour, WI 54165
Res. Phone 414-833-6617, Bus. Phone 414-833-6833



育成牛の成長曲線 ホルスタイン



は雪の日が平年に比べ多いでしょう。気温の高い日が多い見込みです。気温は高い。降水量は太平洋側は多いですが、その他は平年並、十二月 冬型の気圧配置が長続きしないでしょう。気圧の高い日が多い見込みです。

気温は高い。降水量は少ない。
一月 気圧の谷が周期的に通ります。冬型の気圧配置が長続きしないでしょう。気温の高い日が多い見込みです。

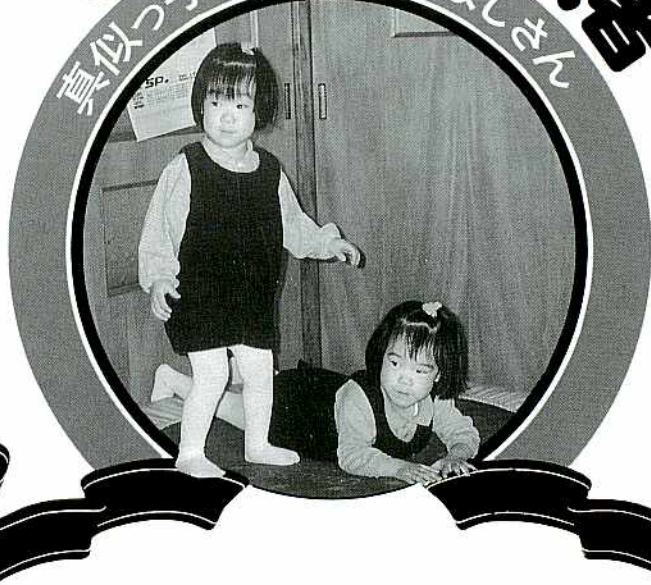
気温は高い。降水量は平年並。

わが家の人気者

真似っ子上手のなかよしさん



ちよっぴり、はずかしがりやのかすみちゃん



共成地区 桜井博明・みどりさんご夫妻
かすみちゃん、すみれちゃん(2歳)

桜井さん宅のかすみちゃんとすみれちゃんは、ただいま二歳のカワイイ双子の姉妹。
初対面の私に「こんにちわ」とご機嫌良くあいさつしてくれる妹のかすみちゃんですが、お姉ちゃんのかすみちゃんは、ちよっぴり

二歳を過ぎ、どんどん言葉も上達してくる頃、今はもっぱら真似っ子上手で、にぎやかさも増しそう。「健康に育ってくれば」とのお母さんの願いも、ちゃんとわかっているのかな？名前の通りお花のようなかわいい笑顔をふりまいてくれる、かすみちゃんとすみれちゃん。元気にスクスク育ってくださいね。

はずかしそう。でも片方が遊び始めると、お姉ちゃんもウズウズ。そのうち二人で元気に遊びだしました。
「ひとつの物しかない」と、ケンカがはじまっちゃうの」とお母さん。カワイイ二人も、やんちゃな面をどんどん発揮しているようで、これに二つ年上のお兄ちゃんの秀成くんも加わり、とってものにぎやかな毎日のようです。

先日の大きな地震も「コワイー」といって顔をしかめて、一生懸命に表現してくれる二人。「あつ地震だっ！」と驚かすと、ピューッとお父さんのところへ走っていつちやうところは、本当にカワイイのです。



お母さんと一緒に、あれっ？かすみちゃんゴロンしちゃった



地震はこわかったけど元気一杯、すみれちゃん

東方沖地震のお見舞い

十月四日午後十時過ぎ、震度六（後の訂正）の東方沖地震が発生し、農協管内においても多大な被害を被りました。

組合員の皆様に改めてお見舞いを申し上げます。

災害は忘れた頃にやってくるといわれていますが、昨年一月の釧路沖に続いて、想像もしていない大地震でした。

台風、水害などと自然災害の影響の少ない安全地帯との思いが強く、普段の備えは万全ではありませんでした。

我が家といえば、家中おもちゃ箱をひっくり返した様になり、ガラスと瀬戸物のカケラ、本の山で足の踏み場もありませんでした。

二百餘近くもあるストープが動き、水道管が破裂して水びたしで、長ぐつを履かねばなりませんでした。

非常用電燈も電池が残り少なく、車のライトで部屋を明るくしました。跡かたづけもあきらめ、余震の続く中、不安な一夜を過ごしました。

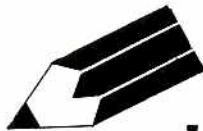
農協はすぐさま営農部を中心として停電、断水対策を行ないました。停電は二十四時間後には大分が復旧致しましたが、数戸の酪農家で最長四十時間を越して、乳房炎などを発生させてしまい、申し

●今月のたより……

組合長日誌

代表理事組合長

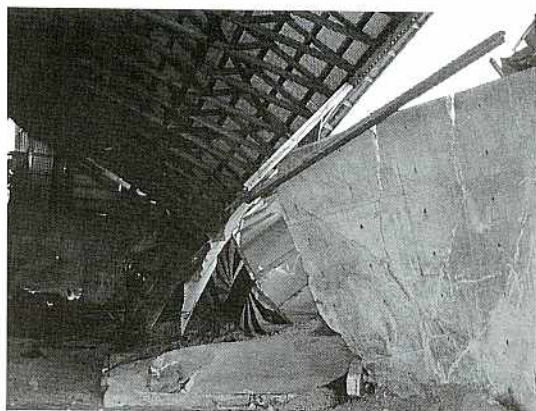
三友 盛行



わけなく思っています。

また水道は十日頃まで数戸を除き、なんとか通水になりました。

断水地区においては農協のスラリー車、畑作農家の給水タンクなどを借り上げて配水に全力をあげ



復旧対策と同時に 非常時対策も検討

ました。

農協においては非常時対策の整備が万全でなく、組合員の皆様に多くのご迷惑をおかけしました事をおわび申し上げます。

今回の教訓を生かし、非常時対策に備えたいと決意を新にしました。

地震後、国、道会議員、関係団体などの視察が毎日の様に行なわれ、支庁、町、農業団体と共に私も現地に赴き説明と対策の要請を

行ないました。しかし、今の国の災害基準では公共施設、道路、河川などの復旧にはそれぞれ対策はあるようですが、個人の復旧対策は融資の道しかない様です。

農家の施設、機械、住宅などは投資でなく有利な資金が整備されていませんが、少なくとも長期で最少の利率になるよう各方面に要請しました。

各種資金が、緊急災害時ということで整理されました。町、農協の利子補給を受けながら、災害の規模、種類、金額、条件などを十分検討して適切な資金を選択して利用して下さい。

復旧対策と同時に、今後は非常時対策も検討しています。特に断水と停電対策です。公的補助による発電機の配置、給水と受水の整備などを各方面に求めてまいります。

ガットなどの農業状況に加え、経営、家計の計画外の出費が強いられ、今後の農業経営に大きな影響が出ると思います。組合員の皆様と共に、農協も力を合せこの苦境を乗り切ってまいりたいと願っております。

この素晴らしきは 体験しなければわがからない

第一回、中標津町農協婦人ヨーロッパ視察研修が、十月七日〜十八日の十二日間開催され、ドイツ、スイス、フランスの三カ国を訪問、酪農家視察やファームステイ、世界有数の観光地を見学し素晴らしき旅行を体験して来ました。

この研修は、農業経営を支える婦人の方々が国際的に視野を広めゆとり、うるおいのある農家経営の実現に向け、先進地での環境や景観について学ぶと共に、民宿などにより直接外国の生活にふれてもらうなど、今年から三カ年継続



ドイツ、
スイス、フランスを
訪れて

第1回 中標津町農協
婦人ヨーロッパ視察研修

で実施される事業。

今回参加した婦人は、横田純子氏を団長とした十四人と職員一人、添乗員一人の計十六人。七日に中標津空港を出発、ロンドンを經由してドイツミュンヘンに到着。近郊の酪農地、デッケンドルフで酪農家を視察し、二泊のファームステイを体験。スイスに移り登山電車にてユングフラウヨッホの観光途中車窓より、山岳酪農を視察。続いて世界一速いといわれるTGV（国際列車）にてフランス・パ



ミュンヘンでは、さっそくビールで乾杯

リへ移動。ルーブル美術館、ノートルダム寺院などを観光し、リドのショーの夜を最後に十八日全員無事に帰町いたしました。

今回の研修では、全日程晴天に恵まれ、ドイツ、スイスの農村景観の美しさがさらに美しく描かれ感動の場面も多く、思い出多い研修となりました。

なお、参加されました方々から感想文が届いておりますので紹介させていただきます。

高嶺 横田 純子

大地震の後遺症に後髪をひかれながら、やさしい父ちゃん達に見送られて牛飼いの嫁さんと母ちゃん達は、機上の人になりました。

(空の上は地震がないよね)が本音。早くも心はスイスの山の上。尻の痛くなる様な十二時間の末、目的地に到着。不安なドイツのファームステイも心温まる持てなしに、ボディランゲージで交流し、ステイ先のおじいちゃんとは涙の別れとなり一路スイスへ、カウベルの音に目覚め、目も眩む様なアルプスの直射日光に息苦しさを覚えながらもアイガー北壁、ユングフラウヨッホの言葉では表わせない絶景に驚嘆の声をあげ、世界一速い列車TGVで花の都パリへ、リドのディナーショウでやつと一息、最後は寝息。

カバンの中は、子供やお父ちゃん達へのお土産で一杯にふくれて、帰りの飛行機の速いこと、あつという間に成田着。

第一回の婦人研修、早い実施にとまどいながらも、とても実入りの多い楽しい旅になりました。

二年目以後、一人でも多くの人が楽しい思い出をつくることを祈ります。

俵橋 福嶋美恵子

ヨーロッパ婦人研修に参加して、

初めて海外旅行を体験しました。始めは不安がありましたが見る所、聞く事がすべて初めてで、楽しく、素晴らしい旅行をさせていだきました。

今度行く時は、主人と一緒にいきたいと思えます。

新生 田代 智子

初めての海外旅行、日本脱出。不安半分、期待半分で十二時間ちよつとの飛行機の旅が始まりました。

ドイツは、とてもきれいな街、少し寒い季候でした。お城の一つノイシュバンシュタイン城は、何百年もたっているとは思えないほど中がきれいでした。



アイガー、タンヒ、ユングフラウの三山を仰ぎながら標高3,454mのユングフラグヨッホに到着

スイスでは、登山電車で登り、三山の雄大さ、すごきれいな。あとは見た人だけしかわからない？フランスでは、ルーブル美術館で、あの有名なモナリザ、ミロのビーナス、その他いろいろ本物を見る事が出来ました。

どの様に表現していいのかわかりません。貴重な体験をさせていだきました。

家の人達には感謝しています。この旅行の素晴らしさを知るには、自分で行って見る事です。

俵橋 三輪富美江

あつという間の十日間でした。どこが良かったかといって、全部良かった。

ドイツのお城は、それはそれは一口ではいい表わせないくらい素晴しかった。

スイスは天気にも恵まれて登山電車の眺め、山頂の山々の見晴らしさは雄大で、自分が絵ハガキの中にいるような気がしました。

スイスは雪に恵まれ、どこを見ても絵になり、上ばかり見とれてみると大変な事になりますヨ。わかるかな？



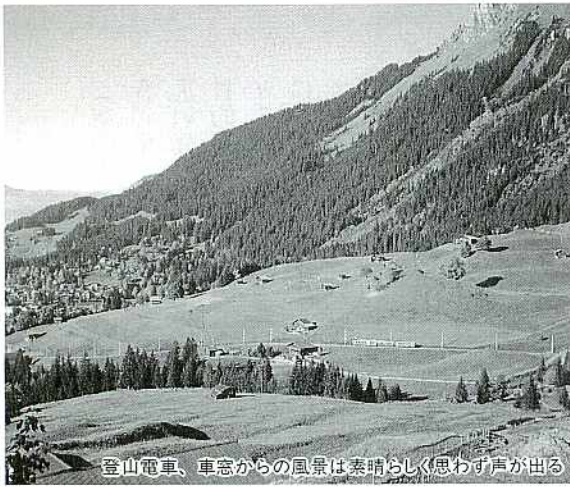
ファームステイ先でのんびりと楽しい朝食

ドイツの農家視察先シモン、バインフーバー農場で

疲れたけれど楽しかったヨ。みんなも後に続いて来年も行って下さい。

開陽 斉藤 洋子

私の思い出は、それぞれ忘れられない事ばかりでしたが、その中で一番深く残っている事は、スイ



登山電車、車窓からの風景は素晴らしいと思わず声が出る

スのユングフラウヨッホです。電車で登って下を見る風景は、とてもことばでいい表わせない。写真の中にある様な、そんな気持ちになりました。

それと暖かい良い天気にも恵まれて、婦人の人達と仲よくなれて、親しみを感じました。

本当に楽しい旅行になりました。

俵橋 佐々木美恵子

永年の夢がかなったのスイスの旅。

今まで抱いていたイメージを裏切ることなく、いえ、それ以上の感動を与えてくれて、ただただ目を見

張るばかりの時の流れを味わうことができませんでした。

こんな素敵な時間を与えてくれた家族に感謝の気持ちで一杯です。スイス、ドイツまた訪れたい!

開陽 井上 順子

ヤッター!

一生縁がないと思っていた海外旅行を体験できた。

行く先々、珍道中とまではいかないが、買物をするたびに頭をフル回転させ、英語の単語と日本語をまぜた身ぶり手ぶりで通じた感激が忘れられない。

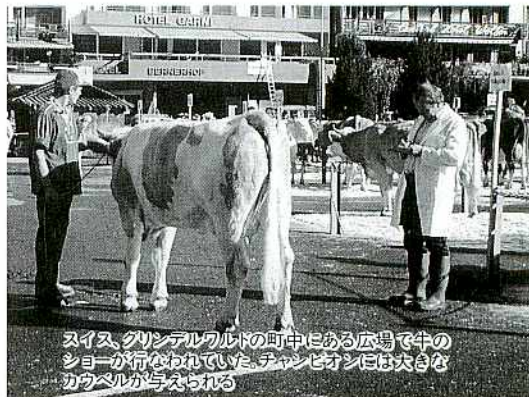
またの機会を期待する虫が顔を出すかも…。

俵橋 福嶋キヨエ

ヨーロッパ研修に参加するにあたって、いろいろ不安な事はたくさんありましたが、食べ物に関しては、好き嫌いのない私は全く何の不安ももっていませんでした。ところが写真に撮っておきたい様な、見た目の美しい食事も、とても口にあわなく旅行で一番困った事でした。しかしドイツ、スイスの風景は「絵にも書けない美しさ」



ベルギー王宮殿のハイライト、きらびやかな鏡の間



スイス、グリンドワルトの町中にある広場で牛のショーが行なわれていた。チャンピオンには大きなワッペルが与えられる

とはこの事と思うほどに美しく、地震の後の大変な時、長い旅行に出してくれた家族に心から感謝しました。それから十二日間、どんな時にもいやな顔一つせず、ニコニコお世話して下さった添乗員の方々にありがとうございます。大変お世話になりました。

俵橋 三友由美子

大地震の混乱の中、家族の理解を得てヨーロッパ研修旅行が実現され心から感謝しています。

今度の旅で最も楽しみにしていたドイツでのファームステイは、ミュンヘンからバスで二時間程の小さな村でした。

ホストファミリーは、おじいさんが六頭の牛の世話(二頭搾乳)を

して、おばあさんがその牛乳をバターなどに加工しています。

お父さんは近くの町にお勤め、お母さんは家事とホームステイのお世話という役割のようでした。

ご家族の方、それぞれが私達の滞在を楽しいものにしてくれるために気をつけてくれました。

ドイツ語しか解らない家族でしたが、最後には記念写真を撮り、肩を抱き合ってお別れしました。

滞在中に感じた、ゆったりとした時間の流れに「豊かさ」を感じました。おじいさんの眼に光る涙と大きな肩を思い出し、いつの日か再び訪れてみたいと思っています。

畑作物 価格決定

生産者サイドに 不満残す

六年産畑作物生産者価格が、大豆、てん菜、馬鈴しょ、カンショの四品目とも据え置きで決着したことは、一連の農畜産物政策価格決定の流れに沿ったもので、国内農業は、ウルグアイラウンド農業合意受け入れで、来年度から「総自由化」を迫られ、国際化の荒波が待ち受ける。当面は高関税が維持されるものの、生産現場では底なしの価格競争への不安が渦巻いている。

しかし「表面上」、生産者価格は据え置きだが、でん粉やてん菜糖の買入れ基準価格の引き下げとな

っており、てん菜糖、でん粉などへ一層の生産、加工、販売に厳しい努力を求める形となり、生産サイドに大きな不満を残した。

てん菜では、基準糖分ゾーン引き上げ問題について、今年産の低糖分予想に配慮し現行（一六・六一・一六・九％）を維持することで決着した。根中糖分は三年から一七・六％以上を記録するなど高い水準にあり、農水省が強く実態に即した見直しの意向を示していたものの、道内からの要請運動で現状維持を盛り込み、原料糖対策から形を変えた五年産から三カ年までの高能率計画生産推進費、当り百九十円を現行のまま据え置かれた。総自由化への対応として、加工、販売分野に厳しく合理化努力を迫ったのが今年の特徴、買入れ価格はてん菜糖三・三％（当り六千九十八円）馬鈴しょでん粉二・五％（当り二千九百四円）引き下げられた。てん菜糖、でん粉工場などへの一層の合理化努力を迫ることになり、間接的には生産者価格にも影響し、内外価格差縮小の足かせをはめることになりそう。

6年産畑作物の決定価格 関係分掲載

▲はマイナス

畑作物品目		6年産	5年産	対前年比
てん菜	最低生産者価格	17,310円	17,310円	据え置き
	てん菜高能率計画生産推進費	190円	190円	据え置き
	生産者価格計	17,500円	17,500円	据え置き
	てん菜基準糖分率	16.6～16.9%	16.6～16.9%	据え置き
	てん菜糖の事業団買入価格	177,963円/t	184,061円	▲ 3.3%
馬鈴薯	原料基準価格	14,410円	14,410円	据え置き
	馬鈴薯澱粉買入価格（1袋当り）	114,320円（2,858円）	117,224円（2,930.6円）	▲ 2.5%（▲72.6円）
澱粉基準歩留		16.5%	16.5%	据え置き

広域的、多面的な購販事業を展開

去る九月二十日から二十四日にかけて役員視察研修が行なわれまして、その内容を報告させていただきます。今回は、東北を中心に生活購販事業を積極的に展開している鹿南農協（秋田県）、新余目農協（山形県）と、乳製品・畜産加工施設として、蔵王酪農センター（宮城県）、仙南農産加工連の四カ所を視察しました。

初めに「JAかづの」ですが、十一の農協が合併して出来た農協で、組合員数正準合わせて約五千人、米を基幹産業として、畜産、果樹、近年は野菜にも取り組んでいます。事業の概要ですが、販売高が八十一億円、そのうち米五二%、青果二五%、畜産二三%をそれぞれ占めています。購買品供給高九百八十二億円ですが、とりわけ生活関連施設の充実を図っており、生活店舗、衣料店舗、ギフト店舗、生産資材店舗と、JA会館には六百人収容の大ホールも併設して、地域の生活センターとして機能しています。これらの施設は、駐車

場をコの字のように取り囲んで配置され、ここに来れば、生活関連のあらゆる品物が揃うようになっています。また、JA会館を「エスポワールかづの」と呼称し、地域のそして組合員のシンボルとしています。

大ホールの利用は、年間八十組

JAは 役員視察研修 地域、組合員の シンボル

監事 藤井美智夫



かづの農協前にて

の結婚式の利用があり、また、葬祭も行なわれるので休みなしの状態だそうです。組合員は二種兼業農家が多く、農外収入を農協の生活関連施設で使ってもらうようにしているとの事でした。ただ衣料品部門は、在庫が多く赤字だそうですが、婦人部からの要望があり品揃えを工夫しながらやっているとの事でした。

新設移転し、その時、地下データを活用しボーリングをして温泉を掘り当てたそうです。そして、その活用も含め、二年の検討期間を設け、現在の構想が出たそうです。また、その関連施設のネーミングを募集し「梵天」としたとの事。梵天の事業内容は、会場（大ホール）部門、保養（温泉）部門、プール部門、食堂喫茶

次に新余目農協ですが、まず驚かされたのが事務所でした。三階建ての上にお城の天守閣をのせた、一見アンバランスを感じを受けましたが、アピール度は抜群でした。余目町は庄内平野のまん中に位置し、米を中心に、畜産、園芸に力を入れて取り組んでいます。ここも四農協が合併しており、町中のすぐ近くにもう一農協があります。

以前の生活店舗が手狭になり、現在地に、



鹿用農協和室で生産部長・菅原俊三氏と勉強会

部門、Aコープ部門の五つの部門があり、それぞれ独立採算制を取っています。組合員数二千五百人ですが、「梵天」の入館者数が百三十万人との事でした。大ホールの

利用率も五〇%あり、プールも子供達を中心とした会員制で、送迎する母親達にAコープを利用してもらうなど、それぞれの部門の相乗効果で、売り上げを伸ばす工夫をしていました。また、Aコープは民間との共同店舗で、地元の十八店が入居していました。

以上、二農協とも、生活関連施設の充実を図り、(組合員は元より)準組合員に焦点をあてた広域的かつ多角的な購販事業を展開していました。

次に、蔵王酪農センターですが、ここは、ナチュラルチーズの普及を目的として設立された財団法人です。チーズ専門の工場ですが、一昨年より飲用乳、昨年よりアイスクリームの販売を始めたそうです。施設は、事務所兼売店、パーベキューハウス、チーズ工場があり、牧場も併設されておりました。工場は祭日のため、操業していませんでしたが、クリームチーズを主に、月に三十トンの生産し、仙台市内、関東方面に出荷しているそうです。いろいろなチーズを製造しているなかで、変わった製品とし



蔵王酪農センターにて

て、ホエーを原料としたチーズドリンクがあり、それを試飲させてもらいました。かすかにチーズの風味がありました。甘味が強く、常飲するものではないような気が

しました。経営的には、年々厳しくなってきたとの事でした。飲用乳も一四四円とかなり割高でしたが、「蔵王」というブランドのためか観光客が買っていました。最後に同じ宮城県仙南農産加工連を視察しました。生産から加工販売までを目的に、卵から始めたそうです。現在は、卵、豚肉、ハムを中心に、宮城生協などに販売し、直接生産者から消費者へをモットーに事業を展開し、両者で七つの品目別委員会を設け、消費者の生の声を生産に反映させる努力をしているとの事でした。

以上、四つの組織、施設の内容を簡単に報告しましたが、視察で強く感じた事は、組織は人材だということです。それぞれの視察地で説明をされた担当職員の方々は、自信に満ち、意欲あふれる人達でした。

組織の活力は人材で決まるような気がします。もちろんリーダーの力による事もありますが、これからの時代に対処していくためには、人材の育成の必要性を強く感じた視察でした。

乳牛改良同志会府県視察研修

中標津産乳牛は 順調な成績を収めている

9月26日より29日にかけて、静岡県函南東部農業協同組合と群馬県あがつま農業協同組合の視察研修を行ない、また、新しい企画と

して昨年度より行なっている、新規市場開拓として神奈川県藤沢農業協同組合を訪れ、地元酪農家と交流を深めました。

新規開拓 に確信

乳牛改良同志会

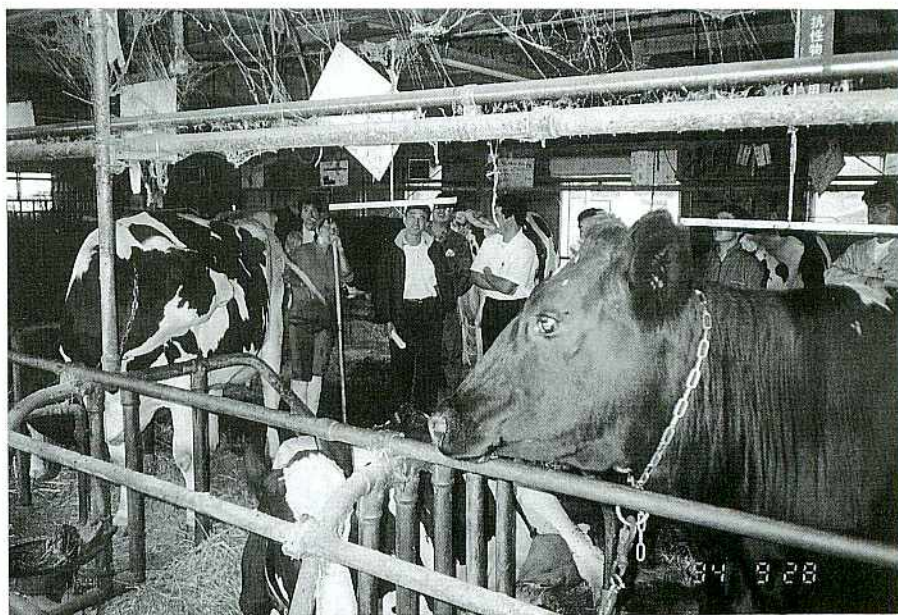
会長 弾正原 正

農家として数多くの共鳴する考えがあり、力強い気持ちで湧いてまいりました。

また、次の日の酪農家への視察では、都市型酪農の課題である周辺環境との共存や、狭い農地を如何に効率的に活用し、生産性を高めるかについて、各酪農家それぞれ

今回視察するのは初めてで、消流市場開拓を重点に訪れました。

酪農家戸数は少ないが、近年若い酪農家が若干であるが増えてきており、酪農に対する取り組みも



J Aあがつま・中原牧場、中標津からの導入牛を皆んなで見る

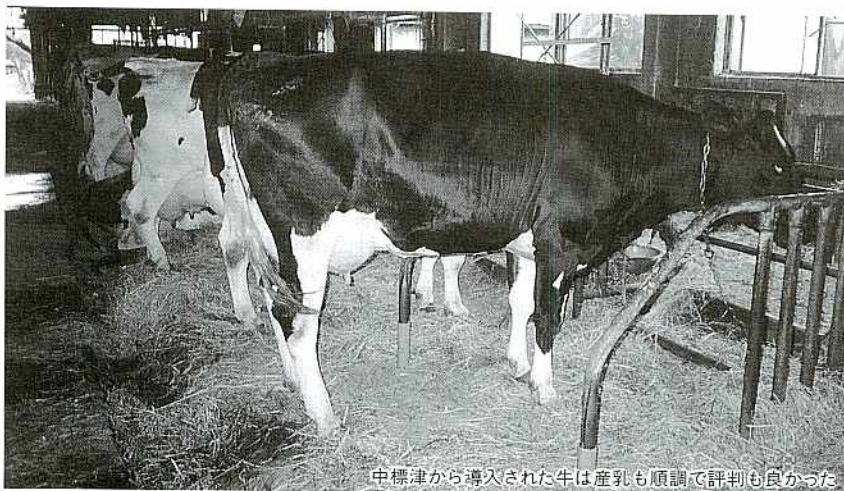
函南東部農業協同組合の視察研修では、地元の若い酪農家三十人程で企画した、「酪農フェスティバル」の企画反省会議に同席させてもらい、同企画の趣旨や内容について説明をして頂き、地元酪農家の酪農に対する姿勢や今後の課題について意見交換を行ない、同じ酪農家として数多くの共鳴する考えがあり、力強い気持ちで湧いてまいりました。

また、次の日の酪農家への視察では、都市型酪農の課題である周辺環境との共存や、狭い農地を如何に効率的に活用し、生産性を高めるかについて、各酪農家それぞれ

れ創意工夫を行なっていることや、輸入港が近くにあるため乾牧草を共同で低価格にて購入するなど、地域の利点を大いに活用した経営がなされておりました。

しかしながら、今年の高湿気象にはそれぞれ頭を悩まし、乳用牛の体温を下げるため、牛舎のスプリングラーなどをフル稼働させていても、毎日一〜二頭が疾病、または死亡するという状態で、近年になく精神的にも営農的にも大変な年であったと、しみじみ話されておりました。それに、乳用牛については中標津町からの導入牛は、他の地区からの導入牛より一般的に産乳も順調で、各酪農家からの評判も良く、今後、導入を定期的な交流が深まることを期待して、次の視察先である神奈川県藤沢農業協同組合へと向かいました。

神奈川県藤沢農業協同組合は、



中標津から導入された牛は産乳も順調で評判も良かった

熱心であり、乳用牛の飼養管理も当初考えていたよりは良く、受精卵移植や後継牛対策として、北海道より積極的に導入するなど、酪農に対する前向きな姿勢が感じられました。

また、アパートなどの取り壊し

で出る、古畳を受入れ、ほぐして敷藁などに利用するなど都市型酪農ならではの工夫もされておられ、感銘を受けました。

しかしながら、

北海道の酪農家との交流は余り進んでなく、交流会ではデーリーマンなどの関係雑誌で紹介されている、北海道中標津町農協同志会が訪れているというところで、地元より二十人の酪農家の方々が参加されて訪問した各会員に、飼養管理や乳牛管理などについての質問が出るなど、積極的に意見交換が行なわれ、最後に地元農協より導入の話ができて、大変有意義な訪問となりました。

今回、新規消流市場開拓先と選



函南東部デーリークラブから約30人も会員が集まった交流会

の交流は長く、地元農協はもとより酪農家より大変な歓迎を受けました。

追跡調査では、各会員の販売乳用牛がその後どのように飼養管理され、産乳成績が順調かどうかについて重点を置いて視察し、各乳用牛それぞれ順調な成績を収めており、ひと安心でありました。

また、これは余談ではありますが、訪問先の酪農家で、今回参加した会員と高校卒業以来の劇的な再会があり、あがつま農協と中標津町農協の縁の深さを感じ、今後更なる信頼関係を続けて行くことを、それぞれ確認し帰途につきました。

今回の視察研修では、当同志会はもとより農協ならびに関係機関が一体となって、中標津町の酪農を益々発展させ、他府県の期待に応える乳用牛づくりを行なうことを再確認をした、視察研修であったといえる内容でありました。

んだことに間違いはないと確信して、次の日程である追跡調査先の群馬県あがつま農業協同組合へと向かいました。

群馬県あがつま農業協同組合と

農協の

財務状況

九月末における農協の財務状況についてお知らせします。

◎**貸付金** 昨年同期に比べ、組勤を除く貸付金で一億円の増加になっております。主な部分は、農林漁業資金長期資金です。

◎**クミカン** 九月末の状況は、乳代の減少、家畜個体価格の低迷などで前年同期に比べ、畜産収入で二億六千九百万円の減少になっています。農業支出では、前年同期に比べ八千五百万円の減少で推移し、家計費の増加などもあり、借方残、貸方残ともに大幅悪化の状況にあります。

◎**貯金** 昨年同期に比べ、二億三千九百万円増加になっていますが、五年度の伸率に対し大幅に

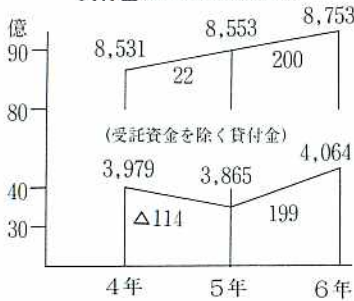
減少しており、計画達成に苦しい状況にありますので、今後とも組合員各位のご協力をお願い致します。

◎**販売事業** 乳代の減少、個体価格の低迷などにより、昨年同期に比べ一億三千六百万円の減少になっており、下期の事業展開に一層のご協力をお願い致します。

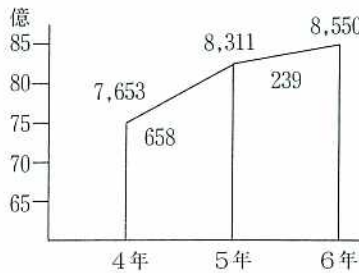
◎**購買事業** 昨年に引き続き景気の低迷により、生産資材、生活店舗とも苦しい事業展開になっております。上期の取扱い高は、生産資材で一億四千二百万円、生産店舗で五千百万円の減少になっています。下期に向け積極的な事業展開を図って参りますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

平成6年度 9月末事業概況 単位百万円

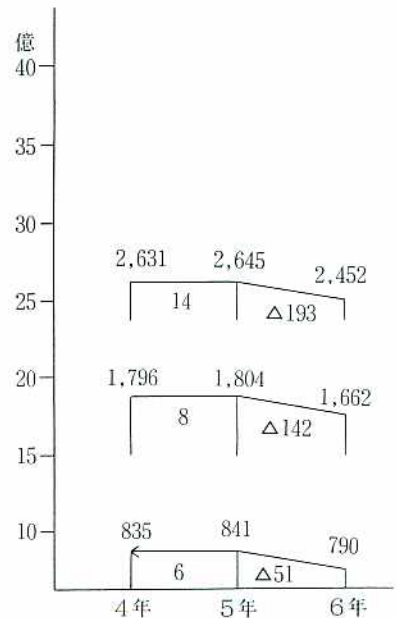
貸付金(組勤・受託資金含む)



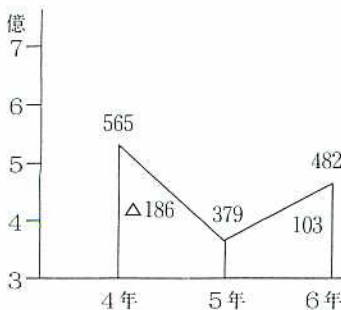
貯金(組勤含む)



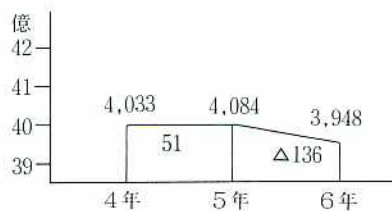
購買品取扱高



組勤貸越残



販売品取扱高(補給金含む)



理事会

の経過

第九回理事会

開催日時 平成六年十月十二日
開催場所 中標津町農協中会議室

〈議案〉

一、信用事業方法書の改正について

二、組合員資格の変更について

三、肉牛センターの固定資産取得について

以上、三議案原案通り決定しました。

〈協議事項〉

一、第十八回根室管内農業賞授賞候補者の推薦について

二、ケフィアミルクのネーミングについて

三、農業・農村政策確立緊急全道総決起大会の開催について

四、東方沖地震の被害状況及び今後の対策について

〈報告事項〉

一、畑作三品要請運動について

第十回理事会

開催日時 平成六年十月二十七日
開催場所 中標津町農協中会議室

〈議案〉

一、東方沖地震災害復旧資金の新設について

二、東方沖地震に係る災害復旧資金利子補給交付要領について

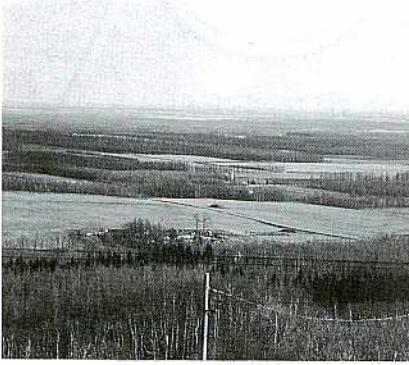
以上、二議案原案通り決定しました。

〈報告事項〉

一、東方沖地震被害調査について

二、東方沖地震に係る建物更生共済金請求について

三、抗菌性物質汚染乳事故の発生について



ホクレン夢大賞

大賞には
賞金100万円

〈農業者・研究普及・
農業応援〉の3部門

北海道農業の元気の源は、農業にかかわる人々の情熱です。

そして、一人ひとりの夢や希望が農業にそそがれることで、農業はもっともっと元気になる。私たちは考えます。

そこで、ホクレンでは、二十一世紀の農業をもっと元気で、身近で、夢と希望にあふれたものにするように、「ホクレン夢大賞」を創設しました。

自らが農業にたずさわる人、農業に新しい風を吹き込む技術や研究、そして農業に大いなる期待を込めて応援してくれる人など、多くの人が北海道農業を支えています。

こうして様々な角度から農業にかかわる人、団体などにこの賞を

贈りたいと思います。日頃の活動や研究の成果をご応募ください。

このうち「農業者部門」では、農業者自らの創意工夫による農業生産をはじめ、流通加工、農村文化活動など様々な新しい活動が、地域の活性化に大きなインパクトをあたえ、農業・農村の担い手に「夢と希望」をあたえる先導的な活動を対象にしています。

この外にも「研究普及部門」、「農業応援部門」があり大賞には百万円、優秀賞三十万円の賞金が贈られます。

応募締切りは平成六年十一月三十一日までとなっております。

詳しくはJA組織広報係へお問い合わせ下さい。

暮らしの

知恵袋



大根でおいしい
漬けものを作り
ましょう

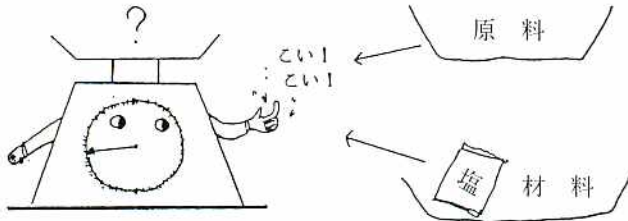
北根室地区農業改良普及所

◆ 冬にそなえて漬けものを作る季節となりました。添加物や人工甘味料などを使わないで、自然な色あいと自然な味の、おいしい漬けものを作りましょう。

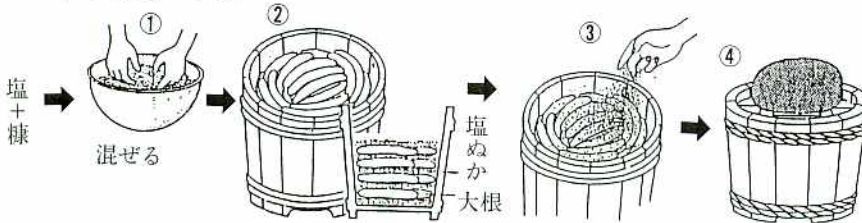
しかし、家で漬けると毎回味が違う、という声を耳にします。いつも同じ味に仕上がるように、原料・材料の種類と分量を正確に計量し、記録しておくことが大切です。

(図版①)

◆ だいこんを使った漬けもの



〈たくあん漬けの手順〉



〈たくあん漬けのと塩の分量表〉 (1斗樽 [18ℓ] 1本分)

食べる時期	25~30本	乾燥期間	塩	糠(ぬか)
1~3月	25~30本	7~8日	5~6% (4カップ)	7% (15カップ)
4~6月	25~30本	14~15日	8~9% (5 $\frac{1}{2}$ カップ)	5% (10カップ)

※ 甘味のほしい時には、ザラメを3カップ程使い、好みで唐がらし、だし昆布などを入れる。

一、たくあん漬け
〔材料(二斗樽一本分)〕
大根 三十本
塩 二キ (大根の七%)
米糠 四・五キ
ザラメ六百キ (好みで)

国有馬の払い下げ みごと上原さん射止める

農水省家畜改良センター十勝牧場生産の有償譲渡馬一頭が、中標津町農協に割り当てられ、十月二十四日農協大会議室で抽選会が行なわれました。

抽選会には希望者三人が集まり、みごと上原徳保氏(当日は奥さんの輝子さんが抽選)が当選いたしました。

今回譲渡された馬は、ブルトン種の馬名「毫砲」で昭和六十年三月二十二日生の雌。父紡翠、母毛流の血統的にも優れた馬です。



「あたり」の抽選券を手に入れたみごと上原さん

〈作り方〉

①よく干した大根をもんで柔らかくする。

②米糠に塩・ザラメを加え混ぜ合わせる。

③樽底に二にぎり位の②をまいておき、干し大根を樽の形に曲げながら、すき間のないようになきつちり詰め、こんぶや赤唐がらしを散らし、②を1cmの厚さに入れる。

④③をくり返し、一番上に②をたっぷりかけ、押しぶたをして一晩おく。

⑤材料の重さの一・五倍の重石のせ、一週間位で水を上げる。

⑥重石を少し軽くして、押しぶたの表面が水に浸る程度に上った水を少しすてる。

二、べったら漬け

①肉質の軟らかい大根を洗い、三日位干してから皮をむく。太いも

の縦二つ割りに。

②塩は上に振る分を少し取り分けておき、残りの塩、砂糖、こうじを混ぜ合わせる。

③器の底に②を振りこみ、大根と交互につけ、最後に取り分けておいた先の塩を振る。

④二・五くらい重しをして二週間くらいから食べられる。

三、割り干し大根のはり漬

①大根は葉を落とし、よく洗って皮ごと縦に四つ割りにし、根元を離さないようにさらに二つに深く切り込み、物干し器などで一週間干す。

- 〈材料〉
- 大根 (干して皮をむいて) 二キ
 - 塩 八十%
 - 砂糖 八十%
 - こうじ 二百%

〈作り方〉

①大根は葉を落とし、よく洗って皮ごと縦に四つ割りにし、根元を離さないようにさらに二つに深く切り込み、物干し器などで一週間干す。

②からからに乾いたらぬるま湯に四〜五分つけてもどし、水けを絞って細かく切り、ボウルに入れる。

③小鍋に酒を煮立て、その他の合

わせた調味料の材料と赤とうがらしをひと煮し、ごまとともに②に加えて漬け込む。

④保存瓶に入れて冷暗所に置く。四日目位から食べられ、二カ月はもつ。

〈材料〉

大根 二本

合わせ調味料

酢・水・酒 二百七十cc

しょうゆ 百五十cc

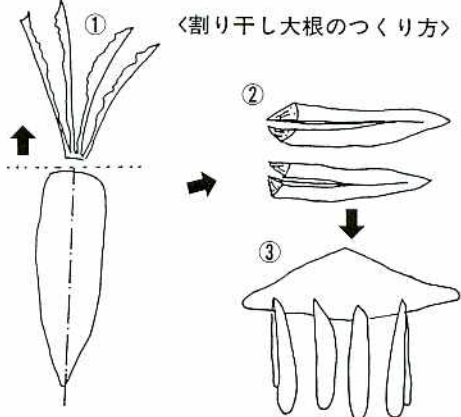
砂糖 七十二%

赤とうがらし 二本

白いりごま 四十%

〈作り方〉

①大根は葉を落とし、よく洗って皮ごと縦に四つ割りにし、根元を離さないようにさらに二つに深く切り込み、物干し器などで一週間干す。



〈割り干し大根のつくり方〉

目標額を達成

● 一日皆貯金 ●

毎年恒例に行なっております一日皆貯金が十月十九日、二十八日までの九日間、組合員皆様及び町内各ご家庭を訪問し実施いたしました。今年は農業情勢、経済状況の厳しさに加え、東方沖地震の混乱の中ではありましたが、全体目標額八千万円に対し実績で八千九十四万一千円と、目標を上廻る事が出来ました。これも組合員皆様のご協力のたまものと深く感謝申し上げます。なお、近日中に抽選会を開催いたしますので、楽しみにお待ち下さい。



おまつかいをためたんだよーと
懸命してくれました



開陽台からの里帰り 開陽台育成牧場下牧

6月中旬から約4カ月、広々した開陽台の育成牧場に放牧されていた乳牛約770頭の下牧が、10月20、21日、同牧場で行なわれました。

朝早くパドックに集められた牛たちは、入牧当時から見ると1回りも2回りも大きくなり、係員にネック番号をチェックされ、体重測定を行ない、畜主の出迎えたトラックに載せられ里帰りとなりました。



住みなれた所が良いのか、なかなか車に乗ってくれない

フ オ ト ア ス ル ズ ム



ハロウィンも上手に出来あがり、沢山集まったカボチャコンテスト

ジュニアホルスタインクラブ、おばけかぼちゃコンテストが10月31日、農協駐車場で開かれ、クラブ員が日夜丹精込めて育てあげたかぼちゃ（アトランチックジャイアント）約30個が出品されました。

このコンテストは、10月8日に、収穫祭として行なう予定でしたが、地震の影響でこの日に延期され行なわれたもの。

コンテストは、重さの部、ハロウィンの部、観察日記の3部門にわかれ、重さの部で66歳の遠藤幸佑君（遠藤正幸氏宅）がチャンピオンに輝きました。今年は天候に恵まれ、例年より大きなカボチャが出来たようです。

おばけ かぼちゃだよ～

Jrホルスタインクラブ



あまりに重いので関係者も腰を痛めたという遠藤さん



「ワンツー、ワンツー」音楽にあわせて、けっこう疲れます

健康の ひけつは 体を動かす事

J A根室地区フレッシュ
ミセス研修会

10月25日、根室農業会館にて、フレッシュミセス研修会が開催されました。管内のフレッシュミセス約30人が集まり、当婦人部からも4人が参加いたしました。今回は、「健康」をテーマに行なわれ、午前中には「健康づくりと推進」と題しての講演会が開かれ、午後からは、簡単なストレッチ体操、小さな竹の棒を使って、色々なゲームにチャレンジ。交流も兼ねて皆さんで楽しく心地良い汗をかき、約1時間程の運動の後、研修会を終了しました。



「ちゃんと持ってるね」「大丈夫よ」

珍プレーに 大きな歓声!

酪対開陽支部



タイクショットあれ、ボールほどこへ



最後の1打になってほしい

酪対開陽支部（土井上昭男支部長）では10月27日、町森林公園ミルクボール場で、第1回開陽地区ミルクボール大会を開催しました。この大会は、地区内の交流と親睦を深め、地域の活性化を目的に開催されたもので、当日は約40人が参加。参加者のほとんどはミルクボールは初めてとあって、空振りしたり、木にぶつかけたりと珍プレーの続出。でも中にはホールインワンも出たりと、笑いのたえない楽しい大会となりました。

大会結果は、男子の部1位・今井靖清氏、女子の部1位・鈴木多美子氏となりました。酪対開陽支部では今後もこのような交流会を継続して行きたいと話しており、他の支部での開催も願っています。

10月の 組合日誌

- 4日 北海道東方沖地震
- 7日 第1回婦人ヨーロッパ視察研修出発
- 11日 根室地区農青協役員会
- 12日 第5回役員協議会
" 第9回理事会
- 17日 婦人ヨーロッパ視察研修帰町
- 18日 和牛振興会役員会
- 20日 北海道畜産会講習会
- 24日 団体長会議
- 25日~26日 一日皆貯金
- 26日 第3回管理購買委員会
- 27日 第6回役員協議会
- 31日~5日 自治監査

JAグループのテレビ番組 (厚生省中央児童福祉審議会推薦)

くらしの探検隊



11月12日(土)	東野英心 「土と歩む生活学校」 (北海道・本別町)	「土に根ざした心豊かな暮らしを」と、昭和49年に開校した本別生活学校。校長の林敏子さんは、生活の基本である衣食住を農家の主婦とともに学んでいます。このほど「家庭寮」も完成。付属農場で農作業にも精を出します。
11月19日(土)	東野英心 「信州の鎌倉」 キノコ味散歩」 (長野県・上田市)	「農家の枠を踏みだしたものを」と、昨年、キノコ料理専門レストラン「深山」をオープンした宮沢明さん。キノコ狩りができる栽培室や山野草の押し花体験コーナーも併設するなどアイデアいっぱい。元気印の農家の夢を探検。
11月26日(土)	和泉雅子 「自然体感！ あおぞら教室」 (広島県・豊平町)	子供が自然の営みを知ることは、状来大きな宝物。お年寄りが先生役の「私立農業小学校」では、毎月1回、都会っ子やOLがドロンコになって自然を体感中。土のぬくもりを伝える手づくりの青空教室を訪ねます。

北海道放送(土) 9:30 提供●JAグループ/制作■家の光協会

伯爵&缶バターキャンペーン 在庫バターの消費拡大に！ 農協青年部



農協青年部では、じゃがいも伯爵&缶バターセットキャンペーンを10月20~25日開陽台駐車場で開催しました。このキャンペーンは、中標津の特産である伯爵のPRと、だぶついているバター在庫を少しでも消費拡大につなげようと企画したもので、昨年に続き2回目。今年は9月中旬の長雨と、東方沖地震の影響で昨年より2週間ほど遅れての開催となり、来客も少なく、大変寒い中でのキャンペーンとなりましたが、開陽台を訪れた人たち一人ひとりにパンフレットを手渡し、PRしていました。

また、この他にも養老牛温泉や中標津空港、交通センター、トーヨーグランドホテルなどにもポスター、パンフレットを置いてもらいPRしています。

セットの注文、問い合わせは…農協青年部事務局 ☎2-3275へ。

セット内容…雪印缶バター2缶(1缶225g)
伯爵10kg箱詰めLMサイズ、送料別で1セット2,200円。